

福島環境再生現地見学会について

～未来へつなぐ福島 世代を超えて広がる環境再生等への理解促進～

2025年3月9日

佐藤 彩乃

アジェンダ

1. 実施内容の柱
2. 事前説明会
3. 現地見学会
4. 効果
5. 総括

プロフィール

佐藤 彩乃 Ayano SATO

フリーアナウンサー 福島県福島市出身

FM GUNMA アナウンサー（群馬県域FM局）
NHK福島放送局 キャスター・リポーターを経て現在。
在職中は、防災に関するコーナーを多数担当。

現在、文化放送『サンデーNEWSスクランブル』に出演中。

＜本事業との関わり＞

環境省主催「一般公募型福島環境再生ツアー」事業と連動して実施した、事前説明会の司会進行役を務める。昨日は、一般公募型現地見学会「ふたばふたたびツアー」に参加。



1. 実施内容の柱

◆環境再生事業等、および福島に関心が薄い層へのアプローチ

- ・ 感度の高い若者が集まる場所で、現地見学会に向けて事前説明会を実施
- ・ 学生や若者等に対する広報の強化
- ・ インフルエンサーの事前説明会や見学会への参加と発信

◆福島の「課題」「今」「未来」を考えられる行程

- ・ 震災の課題だけでなく、復興後に建てられた場所や、現在活躍している方を訪問するなど、福島の未来も見ることができる場所を見学
- ・ 地元の方のお話を聞く機会の設定

2. 事前説明会

- 概要

今年度実施する現地見学会への参加者数増加、および環境省が実施する環境再生事業等の理解醸成のため、昨年9月から今年1月にかけて、感度の高い若者や起業家が集まる渋谷QWSとオンラインのハイブリッドにて事前説明会を実施。



第1回：9月12日（木）
「キックオフ」



第2回：10月16日（水）
「福島のアート」



第3回：11月7日（木）
「福島の“今”～復興に向けて私たちにできること～」



第4回：11月30日（土）
「将来の担い手から見た福島」



第5回：12月19日（木）
「福島と科学コミュニケーション」



第6回：1月17日（金）
「メディアから見た福島」

2. 事前説明会

第5回「福島科学コミュニケーション」回



登壇者：俳優なすびさん X CGOドットコムメンバー

内容：科学的な事実や、伝わりづらいことを、分かりやすく伝えるにはどうすべきか。

3. 現地見学会

- 概要・開催実績

1月から3月にかけて、公募を中心とした以下5つの現地見学会を実施。

特に認知度が低い、若者を中心にご参加いただいた。

No.	日時	名称
1	1月27日（月）～28日（火）	インフルエンサーツアー
2	2月9日（日）～10日（月）	CGOドットコムメンバーとめぐる！ Z世代ツアー
3	2月11日（火）～12日（水）	TOKYO FM『Hand in Hand』と行く 福島環境再生ツアー
4	2月22日（土）～23日（日）	みんなで考える福島は今ツアー
5	3月8日（土）～9日（日）	ふたばふたたびツアー

3. 現地見学会（Z世代ツアー）

- 概要
- CGOドットコムメンバーとともにめぐる見学会として、Z世代（18歳～30歳くらい）を対象に一般募集を実施。
- 施設の訪問だけでなく、福島で起業している方々のお話を伺える機会を設定。

- 行程

1日目：OWB株式会社～双葉駅～大野駅

2日目：廃炉資料館～福島第一原子力発電所～中間貯蔵施設～意見交換会



小高駅（OWB株式会社）



中間貯蔵施設



意見交換

3. 現地見学会（みんなで考える福島は今ツアー）

- 概要
- 一般募集により約30名に参加いただいた。
- 福島のことを考えるということを中心に、福島がどのような被害にあって、どのように復興してきたのか、今後どのように関わっていくか、考えていただけるような行程にて実施。

- 行程

1日目：震災遺構請戸小学校～大平山霊園～道の駅なみえ～中間貯蔵施設～
ネクサスファームおおくま

2日目：とみおかwindメニュー～Jヴィレッジ～東日本大震災・原子力災害伝承館～浅野撚糸



大平山霊園



ネクサスファームおおくま

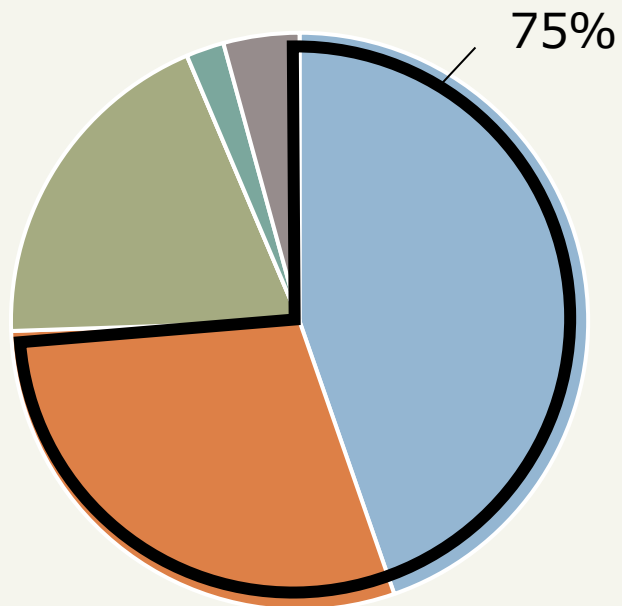


とみおかwindメニュー

4. 効果

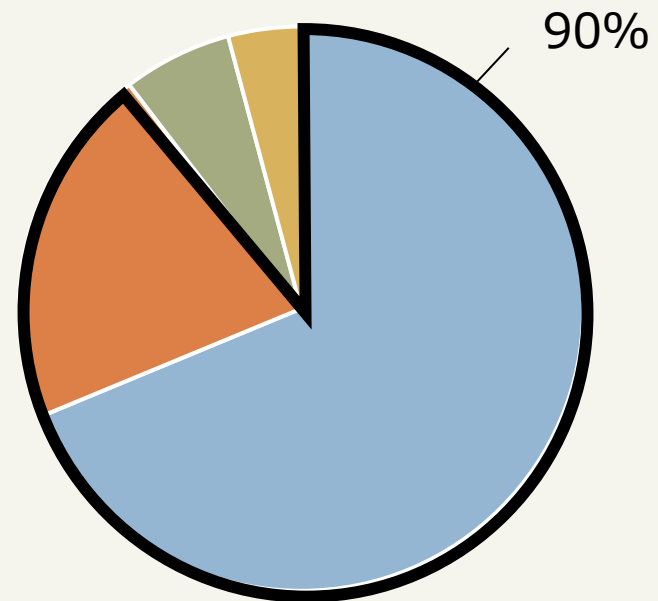
- 除去土壌の再生利用をする必要があると思いますか。

事前アンケート



⇒

事後アンケート



■ a. そう思う

■ b. どちらかといえばそう思う

■ c. どちらともいえない

■ d. どちらかといえばそう思わない

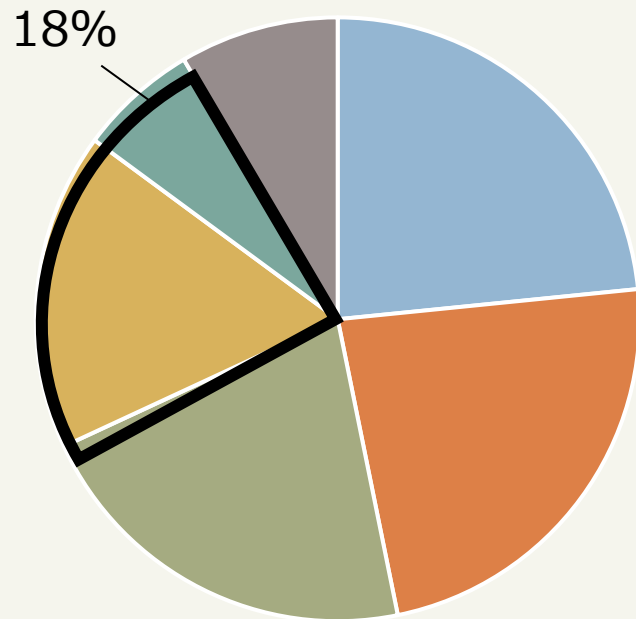
■ e. そう思わない

■ f. わからない

4. 効果

- ・ 自身のお住まいの地域で除去土壌の再生利用が行われてもよいと思いますか？

事前アンケート

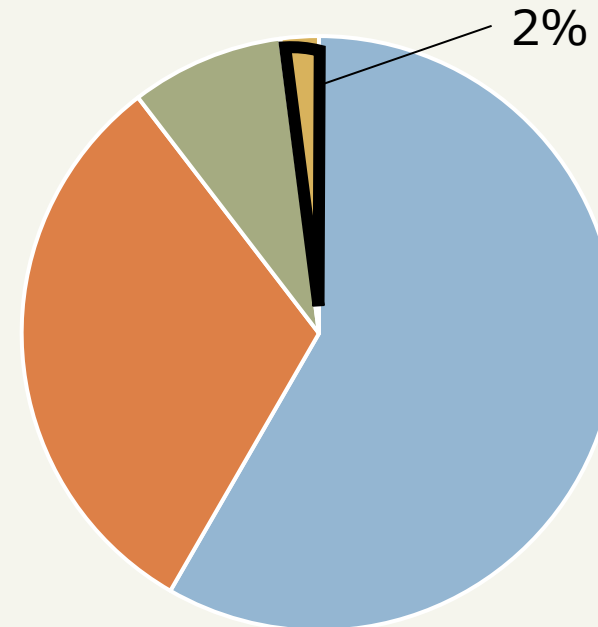


■ a. よいと思う

■ d. どちらかといえばいやだと思う

⇒

事後アンケート



■ b. どちらかといえばよいと思う

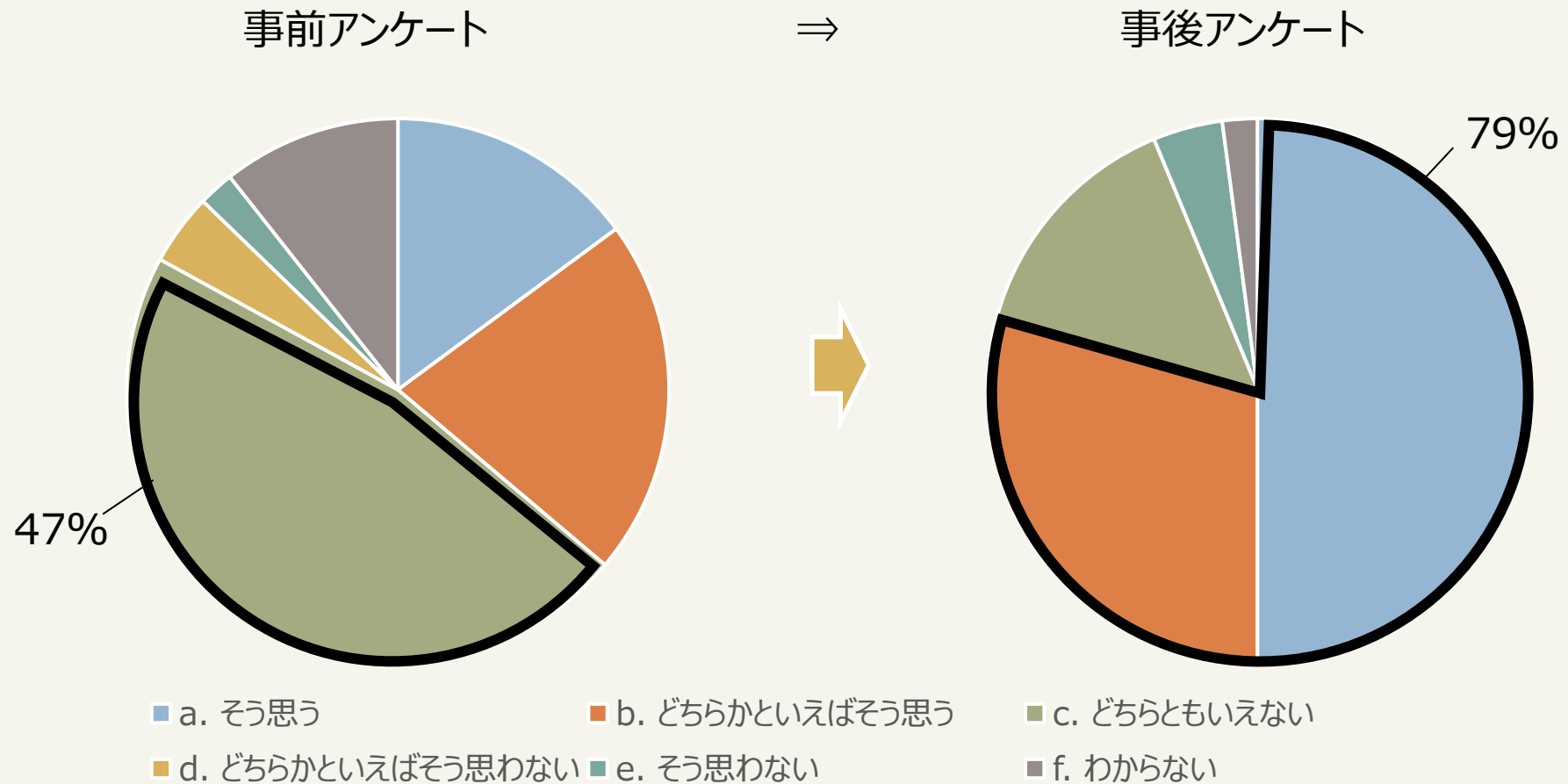
■ e. いやだと思う

■ c. どちらともいえない

■ f. わからない

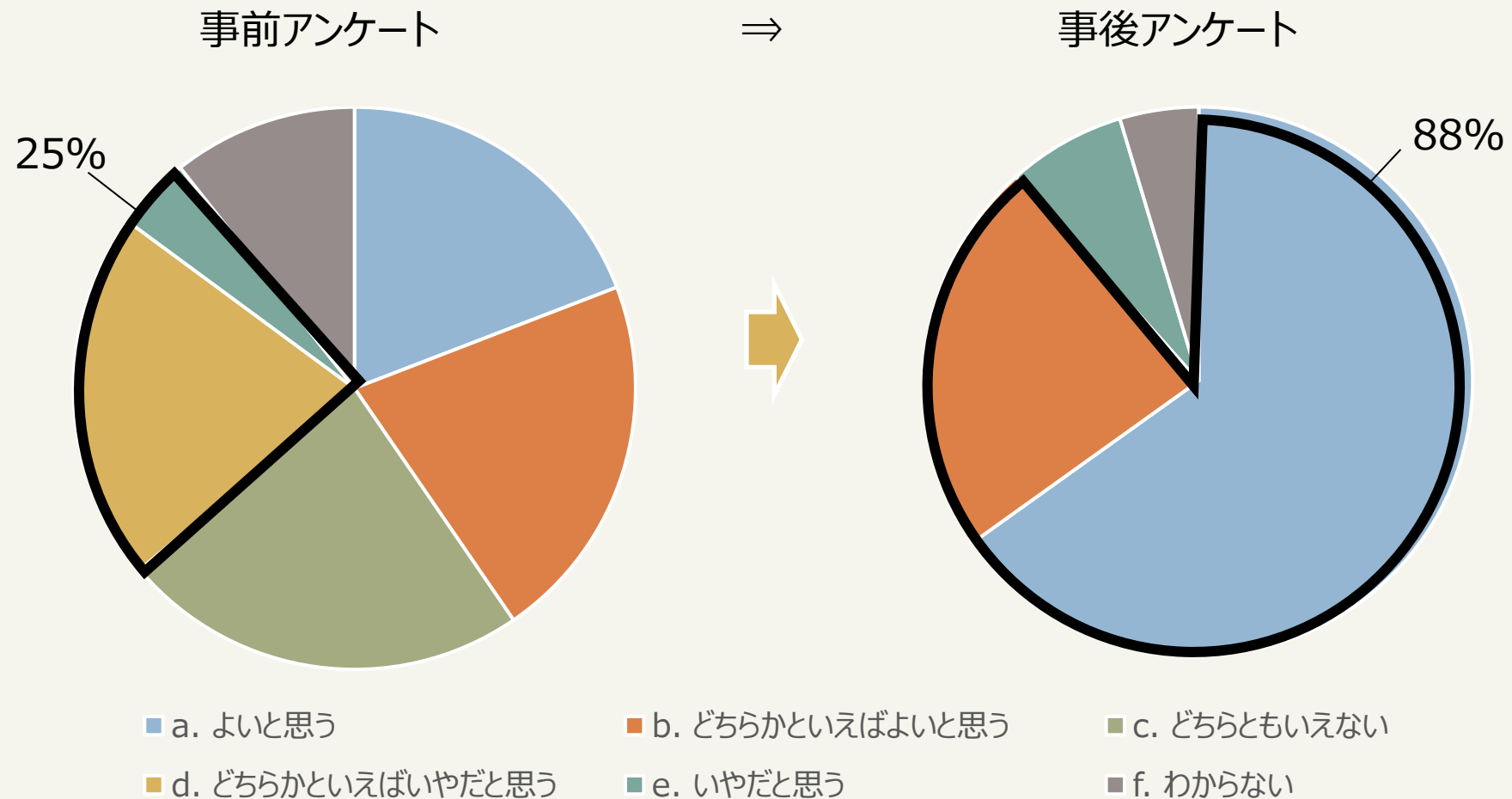
4. 効果

- 除去土壌等の県外最終処分は安全だと思いますか。



4. 効果

- 自身のお住まいの地域で除去土壌等の最終処分が実施されてもよいと思いますか。



5. 総括

◆ 感じたこと

1. 現地の「人」に会いに行くことが大切
2. 自分の「好き」から福島を見つめることが大切



現地見学会の実施は、実際に自分自身で見て、聞いて、体験することで、
ニュースの中のできごとではなくジブンゴトとして考えていただくことができ、
環境再生事業等および福島県についての認知度・理解度の向上に大変有効。